

# 未来会議

## ~For more challenges with Sustainability~

---

次世代を担う若い世代をはじめ  
社内外に分かりやすく、企業の取り組みを発信する

2023年度 プロジェクト協賛のご提案

PART1 ご提案内容と施策のゴール

PART2 宣伝会議×SDGs

-SDGs未来会議とは

-これまでの実績

-教育現場、読者の声

PART3 SDGsと企業の現在地

PART4 2023年度企画

-2023年度書籍テーマ

-書籍の誌面イメージ

-2023年度企画内容

PART5 -メニューー覧

オプションメニュー

締切とお問い合わせ



about

## 本日のご提案内容

人が、社会が変われば

企業が提供すべき価値も変わる

問い直される企業の存在価値

### 施策のゴール

貴社の事業が、具体的に現在の市場環境において、社会にどのように貢献できるのか？を次世代を担う子どもたち(小中高生)の目線でわかりやすく訴求し、理解を促進する。

### How to

「未来会議 For more challenges with Sustainability」プロジェクトへの参画



PART 2 宣伝会議×SDGs

about

# 宣伝会議とSDGs

1999年『環境会議』創刊以来、  
社会課題に対して幅広く  
問題意識を持つ方々と共に  
未来を考えています。

1999 2008 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023

雑誌



書籍



講座



## プロジェクトの歩み

2019年6月、2030年の未来を担う子どもたち、  
今すぐ動かなければならない大人たちのためにSDGsを知り、  
取り組むきっかけをつくるソーシャルプロジェクトとして  
「SDGs未来会議」を立ち上げました。

これまで4年に渡って書籍の発刊を中心にさまざまな、  
活動を行ってきました。

SDGs未来会議  
プロジェクトスタート

2019年6月



2万5000人が  
参加！

SDGs子供サミット  
@グランフロント大阪

2019年6月



Business conference  
@グランフロント大阪

SDGs  
未来会議  
チャンネル

2020年12月

公式Youtubeチャンネル  
開設



2021年7月

月刊『広報会議』にて  
多様なフィールドで活躍する  
著名人・有識者へインタビューする  
連載企画をスタート

日本全国の小学校  
約20,000校  
へ献本されました！

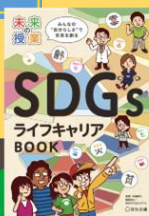
2019年11月



未来の授業  
私たちのSDGs探究BOOK  
発刊

日本全国の小・中・高  
約35,000校  
へ献本されました！

2020年12月



未来の授業  
SDGsライフキャリアBOOK  
発刊

日本全国の小・中・高  
約35,000校  
へ献本されました！

2021年12月



未来の授業  
SDGsダイバーシティBOOK  
発刊

日本全国の小・中・高  
約35,000校  
へ献本されました！

2022年12月



未来の授業  
SDGsパートナーシップBOOK  
発刊

about

## これからの「未来会議」

---

2030年までに達成すべき17の目標である“SDGs”。

日本においてはその認知度は確実に上がっています。

そこで、宣伝会議では“SDGs”のその先を見据えて、

プロジェクト名を「未来会議 For more challenges with Sustainability」

と改称し、更なる挑戦を続けていきます。



# 2023年度タイアップ企画

専門メディアの知見を活かして

SDGsの本質をとらえた子どもたちに

”伝わる”コンテンツを制作。

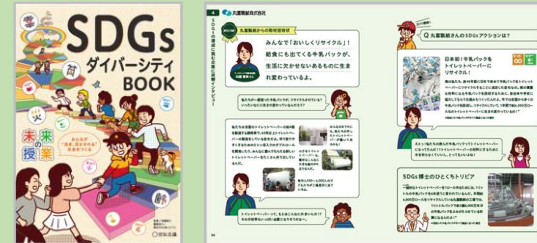
他企業様との協働プロジェクトとして

貴社への関心の醸成に寄与します。

社内啓蒙、生活者や取引先、投資家への

発信等にもご活用いただけます。

## 01 『SDGs未来の授業Ver.4』書籍 タイアップ記事広告



貴社の取り組みを紹介した書籍を  
日本全国の小学校・中学校・高校・高専  
約35,000校への献本

## 03 SDGs×子育て世代へのアプローチ 体験型イベントの開催

Coming Soon

## 02 SDGs活動の動画化 制作した動画の拡散広告配信



ステークホルダーに貴社の取り組みを分  
かりやすく伝える映像コンテンツ

制作した動画をターゲットに届ける  
YouTube広告の配信 ※オプション

## 04 月刊『広報会議』 知花くららさんインタビュー企画



国連WEP日本親善大使を務める  
モデルの知花くららさんが  
貴社のSDGs活動を取材します

about

## 2022年度の取り組み

プロジェクト立ち上げから5年目を迎え  
年々、取り組みが広がっています。

シリーズ書籍「未来の授業」は

日本全国の小学校、中学校、高校、高専

約35,000校への献本を継続しています。

学校内の教員研修教材や、

生徒の学習商材として活用されています。

書籍

2019年10月～毎年発行

### 教科書採用多数 書籍「未来の授業」シリーズの刊行

シリーズ累計  
17万部突破!

全国書店・オンライン書店での販売に加え

日本全国の小学校、中学校、高校、高専 約35,000校へ献本



Youtube

2021年10月～

### SDGsに取り組む企業へ取材に行こう!

公式Youtubeチャンネルにて  
SDGs解説や、企業の取り組みを紹介



広報会議

2021年8月～

### 著名人へのインタビュー企画

『広報会議』連載  
多様な領域で活躍する方を取材



広報会議

2021年11月～

### 未来をつくる企業 SDGsの取り組みと広報

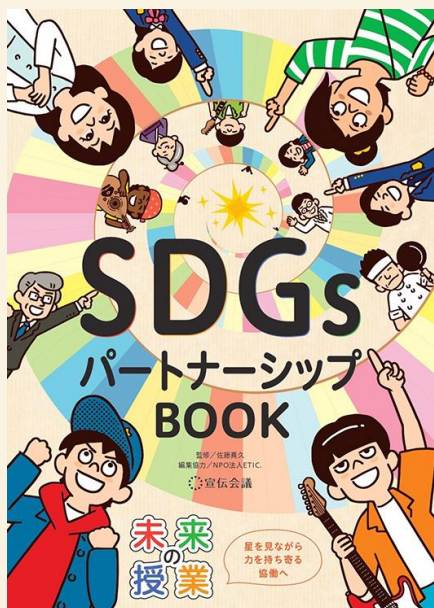
『広報会議』特別企画  
知花くららさんによる企業インタビュー





about

## 2022年度ご協賛企業



2022年12月23日発売

「未来の授業-SDGsパートナーシップBOOK-」

## 2022年度ご協賛企業一覧(31社)



about

# 誌面イメージ

## SDGsの目標を日本の社会課題に落とし込んで解説。身近な“自分ごと”として捉える

### 「未来の授業-SDGsパートナーシップBOOK-」

- ・はじめに
- ・登場人物紹介
- ・SDGsチャレンジストーリー(漫画)
- ・本書の使い方
- ・第1章 SDGs・パートナーシップについて知ろう
- ・第2章 パートナーシップで社会課題に立ち向かおう
- ・第3章 中高生が活躍！みんなの地域活性化プロジェクトを見にいこう
- ・第4章 SDGsの達成に挑む企業にインタビュー
- ・教材としての本書の活用方法
- ・本書で取り扱っている問いとその背景
- ・現場の先生がたの声
- ・おわりに
- ・参考になるSDGs関連書籍・教材・ウェブサイト

## 第1章 SDGs・パートナーシップについて知ろう

SDGs 17の目標について知ろう

よりよい世界をつくるための、SDGs「17の目標」

よりよい世界は誰のよりよい世界でもなく、みんなが望む世界をつくるために、国連は2015年から2030年まで達成すべき17の目標(持続可能な開発目標)SDGsを定めました。

## 第2章 パートナーシップで社会課題に立ち向かおう

SDGs 17の目標について知ろう

05 未来したいローカル経済

働き方にビジネス…ニュー・スタンダードは地域から生まれる？

Welcome!

地域を元気にするのチャンスは、人口減少を克服のチャンスに変える

「みんなとマニアックな夢を一緒にする。あきらめイベントだ！」

SDGs 17の目標について知ろう

日本が抱えているこれから解決すべき課題たち

SDGsの目標は誰が抱えている課題か？と聞かれることもありますが、これらは日本が抱えている課題を指しています。社会課題とは日本の社会に起因したことから、国連や世界銀行などの国際機関も抱えている課題を指す一方で、多くの課題が日本に起因しています。SDGsの目標は誰が抱えている課題か？

SDGs 17の目標について知ろう

05 未来したいローカル経済

働き方にビジネス…ニュー・スタンダードは地域から生まれる？

このSDGsが深く関係しているよ

- 8 働きがいも経済成長も
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任

利用者が減少するローカル経済の未来についての懸念。若い世代は働きがいも経済成長も求めている。地域の名産品を生かして、地域経済を活性化させる。地域経済を活性化させるには、地域のSDGs(働きがいも経済成長も)を推進することが重要だ。

地域を元気にするのチャンスは、人口減少を克服のチャンスに変える

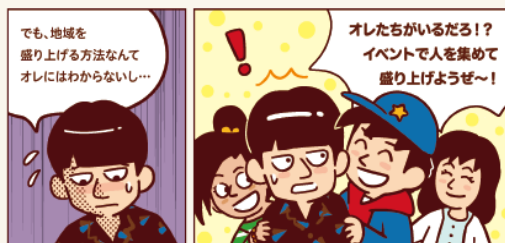
「地域において経済が停滞するのは、どのような影響も持っているのだろうか？」

「ローカル経済を支えるために、地域のSDGs(働きがいも経済成長も)を推進することが重要だ。」

「ローカル経済は、地域の自立と持続が求められる。そのためには、地域のSDGs(働きがいも経済成長も)を推進することが重要だ。」

about

## 誌面イメージ



そして選んだカバーライブ当日、ゆず君たちはノリノリで演奏していますが、ライブハウス人がまばらに、地元で各所はしたものの、多くの人に参加したくなるイベントではなかったようです。あの頃は「ゆず君たちが楽しんでいるイベントになっちゃってる〜!」と語り聞です。



about

誌面イメージ

より良い世界をつくるための、SDGs「17の目標」

Grid of 17 SDG icons with brief descriptions in Japanese, including goals like 'No Poverty', 'Quality Education', and 'Climate Action'.

より良い世界とはどのようなものなのでしょうか。みんなが理想の世界をつくるために、国連は2015年から2030年で達成すべき17の持続可能な開発目標(SDGs)を定めました。

Grid of 17 SDG icons with detailed descriptions in Japanese, explaining the impact and goals of each target.

日本が抱えているこれから解決すべき課題たち

Grid of 20 social issues in Japanese characters (e.g., 直, 貧, 糧, 保, 育, 独, 輝, 水, 燃, 技, 資, 朽) with brief descriptions of each issue.

「SDGsのような大きな問題が自分に関係あるの?」と感じる人もいるかもしれませんが、ここからは日本が直面している課題を見ていきます。食や仕事などの日常生活に関わることから、教育や気候変動など日本の将来を左右するテーマまで、たくさんの課題が山積みになっています。SDGsとの関連は第2章で紹介していきます。

イラスト・資料提供: 認定NPO法人 ETIC.

Grid of 20 social issues in Japanese characters (e.g., 齡, 減, マイノリティ, 健, 創, 教, 活, 組, 専, 地, 漁) with brief descriptions of each issue.

about

# 誌面イメージ

2 パートナリシップで社会課題に立ち向かおう

## 01 安心して出産し子育てできない社会

### 子どもを育てる「幸せ」を、「辛さ」が上回る社会になってしまう!?



子どもを産み育てるすべての人が、自分らしく生きられる社会へ

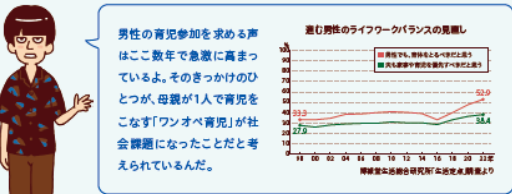
少子化が止まらない日本。2021年の出生数(子どもの生まれた数)は81万1604人で、6年連続で過去最少を記録しました。その背景には、コロナ禍の行動制限による結婚数の減少、若い世代の雇用や賃金への不安など、さまざまな課題が複雑に絡み合っています。社会構造が激しく変化している今こそ、子育て支援のあり方も柔軟に見直さなければなりません。

それは画一的な支援ではなく、ひとり親家庭、子どもに障がいがある家庭など、多様な家庭環境や子育てのニーズに対応できるものであることが求められます。子どもを産み育てるすべての人が将来に不安を感じることなく、自分らしい働き方や生き方を選択できる社会をつくるために、私たちはどのような取り組みができるでしょうか。



このSDGsが深く関係しているよ

- 1 貧困をなくそう** 出産・子育ての経済的負担を軽減する社会の仕組みが必要です。
- 5 ジェンダー平等を実現しよう** 男女の格差解消は安心して生み育てられる社会のために欠かせません。
- 11 住み続けられるまちづくりを** 誰もが子どもも孤立せずに助け合えるコミュニティが子育てにおいて大切です。



考えてみよう&やってみよう!

- 「産後のお母さんのうつ」をもたらす要因には、どのようなものがあるだろうか。事例に基づき、議論を深めてみよう。
- 少子高齢化は、日本のみならず、他国でもその現象が見られている。どのような国が直面しており、その背景には何があるのか。考えてみよう。
- 「産む権利、産まない権利」とは何か、事例に基づき、議論を深めてみよう。

子育ては長く続くから長期肉にわたって支援する仕組みが必要だね。

この問題や取り組みについてもっと知るには



2 パートナリシップで社会課題に立ち向かおう

## 05 見直したいローカル経済

### 働き方にビジネス…ニュー・スタンダードは地域から生まれる?



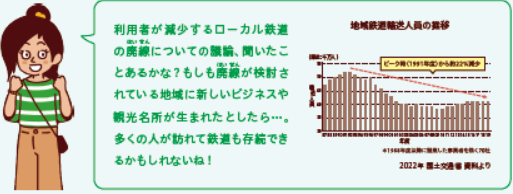
地域の魅力を見直して、人口減少を発展のチャンスに変える

少子高齢化や、都市部への人口集中の影響で、全国各地の地域が人手不足などの課題に悩まされてきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大以降、私たちの働き方や生活の様式、価値観は大きく変化しました。それにより地域に注目が集まり、都市部からの移住、観光地やリゾート地で仕事と休暇を両立させる働き方「ワーケーション」、地域特産品のお取り寄せビジネスなど、地域から新たな動きが生まれています。オンラインコミュニケーションツールが普及し、都市部との距離的な制約が解消された今、多様な人々がつながり合いながら、地域から画期的な取り組みが誕生する可能性は大いにあります。



このSDGsが深く関係しているよ

- 8 働きがいも経済成長も** 人々の働く意欲を高めながら、経済成長の施策を打ち続けることが求められます。
- 11 住み続けられるまちづくりを** 豊かな自然を守りつつ、充実した生活環境を提供できる仕組みづくりが必要です。
- 12 つくる責任 つかう責任** 限られた地域資源を、無駄なく有効活用する意欲を持つことが大切です。



考えてみよう&やってみよう!

- 「地域において経済を活性化」とは、どのような意味を持っているのだろうか? 事例を踏まえて、共有してみよう。
- ローカル経済を支えるためには、地域のどのような力(資本)が必要か? 議論を深めてみよう。
- ローカル経済には、地域の自立と自律が求められている。その意味するところを考えてみよう。

全国各地の地域から新しいアクションが誕生すれば日本全体が元気になりそう!



この問題や取り組みについてもっと知るには



about

## 教育現場で広がる探究学習

2020年の学習指導要領改定により

「総合的な学習の時間」が

「総合的な探究の時間」に改編され、全国

の小学校・中学校で探究学習の

実践が進んだ。2022年度から高校で

「総合的な探究の時間」が始まった。

## 具体的資料の充実と 教師の理解促進が授業の鍵

「総合的な探究の時間」の授業づくりについては、**具体的資料の不足が課題**だと感じています。

例えば「貧困」の問題であれば、具体的にかつ多くの国の事例があった方がより説得力があります。

まず**教師自身がSDGsに対して深く理解する必要がある**と感じています。

(福島県中島村立滑津小学校 教頭)



about

## 全国の学校から 複数購入や 教科書採用多数

全国の小学校・中学校・高校・高専 約

35,000校への献本を実施。

教員向けの書籍活用セミナーを

オンラインで開催し、継続的に

企業の取り組みを発信しています。

## 学校現場の声

SDGsをはじめて学ぶ生徒・教員にも分かりやすい。具体的な内容例が多く、授業の中に取り入れやすく、生徒の身近な生活との関連も深いところがオススメです。

(千葉県立市川工業高等学校 教諭)

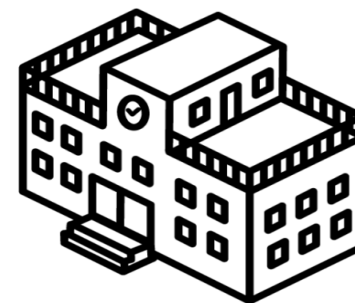
日本の身近な社会課題の具体例や関連するSDGsの目標が挙げられており、「テーマの統合性」と「同時解決性」について考えを深める大きな手がかりになります。

(君津市立八重原小学校 教諭)

学校を企業や社会とつなげる

懸け橋となる1冊だと思います。

(埼玉県鳩ヶ谷高等学校 教諭)



昨年、企業見学にいった生徒が担当者からもらった名刺に取り組んでいるSDGsについて明記してあることや、パンフレットにSDGsの取り組みが書かれていることを教えてくれた。生徒の中にもSDGsが大分浸透してきたと感じる。

この本では、SDGsに取り組む様々な企業の実践が紹介されており、進路活動の際に生徒の企業研究に活用したい。

(東京都立五日市高等学校 教諭)

教員はもちろん、

生徒の手元にも置いておきたい一冊です。

(村上市立荒川中学校 教諭)

about

## 実際の授業の様子

埼玉県川口市立小谷場中学校では  
 中学校1年生を対象に「探究の時間」で  
 「SDGsライフキャリアBOOK-」を使い  
 将来の仕事とSDGsとを考える授業を実施。  
 将来の仕事を選ぶ基準として、  
 社会課題の解決という視点を持つ  
 きっかけとなりました。

## つなげよう SDGsと私の未来

「SDGs（持続可能な開発目標）」という言葉をよく聞くようになりました。環境保全や飢餓対策など、2030年までに達成すべき17の目標で、世界で様々な活動が行われています。このSDGsを「将来の仕事」とつなげて考える授業が今年度、埼玉県川口市立小谷場中学校で行われました。将来をイメージするうえで、みんなの参考になるはず。そこで今回は、この授業の様子を紹介します。

### 身近な問題 解決する職業ってなんだろう



小谷場中では、1年生約90人が半年にわたって「2030年の未来をつくる私たちはたらくってどんなこと？」をテーマに学んだ。カリキュラムを作成した須賀与恵先生—写真上—は「未来の授業 私たちのSDGs探究BOOK（佐藤真久監修、宣伝会議）などを参考に「SDGsと職業をいきなり結びつけるのではなく、身近な社会問題から発想を広げていけるよう進めました」と話す。まず、生徒それぞれが気になった「川口市の社会問題」をピックアップ。少子高齢化やゴミ問題、市内を流れる河川の氾濫リスクなどを新聞にまとめた。

### グループでまとめた 「解決したい日本の課題」

- ・食品ロスを減らす
- ・二酸化炭素の排出量を減らす
- ・子どもの自殺はどうすれば防げるのか
- ・貧困家庭に生まれた子どもの未来を考えよう
- ・性的マイノリティーの理解者を増やす



橋本 萌花さん

大人はどんな気持ちで働いているんだろうと思っていたのですが、看護師の女性の「人の役に立てる仕事が好き」という話が心に残りました。仕事を選ぶうえで、自分のやりたいことや得意なことだけでなく、社会の役に立つという考え方を学びました。



佐井 承進くん

地震について調べ、国の対策や法律だけでなく、個人の意識がとても重要だと感じました。働く先輩の話から、社会の課題には解決策や向かうべき方向があるとわかり、しっかり取り組みれば達成できると思えるようになりました。

理人は、メニューの考案を通して食品ロスを解決できる」といったアイデアがたくさん出た。須賀先生は「解決法は一つでなく正解があるわけではないが、『職業』という切り口で色々なアプローチを考えられた」と話していた。



### 正解はない

最終目的は、仕事を通じて課題を解決するには、どんな職業があるか考えること。生徒たちは、海外協力隊で働いた看護師や研究者らの話を聞いたり、職業を紹介する本を読んだりして意見をまとめた。2月上旬には、1人ずつ内容を発表。「いじめ問題を解決するには、児童相談員の仕事が大切」「料



「未来の授業 SDGsライフキャリアBOOK」佐藤真久監修、NPO法人ETIC、編集協力

「SDGs×ライフキャリア」をテーマにSDGsの基本や、企業や団体の取り組みを紹介している。ライフキャリアは、仕事、家庭、地域など全体的な生き方を指す。タイプの異なる4人の主人公がSDGsについて学び、仕事体験するストーリーはわかりやすく、どのようにして自分らしく社会で役割を果たしていくかを考えるヒントが詰まっている。「未来の授業 私たちのSDGs探究BOOK」の続編。  
 （税抜き1800円、宣伝会議）

東京都大学大学院教授  
佐藤真久さん

### 幅広い視点を持とう

新型コロナウイルスの感染が深刻化した世界では今、様々な社会問題が浮き彫りになっています。そのなかで、SDGsを「自分ごと」として捉え、自分はどうかあるべきかを考えるのに、この本を役立ててほしいです。

社会の課題は複雑です。安易に区別せず、自分なりに広く見渡すことが大切です。人生も同じで、支えたり、支えられたり、多くの人や物事とかわりながら、日々を積み重ねていきます。この本を読んで幅広い視点を持ち、友だちや家族と話したりしながら、自分らしい生き方を模索してもらえたらうれしいです。



about

## 日本のSDGs認知率

SDGs認知率10代は8割超に。

全体は86.0%と前回調査から伸長。

2022年4月27日 電通「SDGsに関する生活者調査」より。

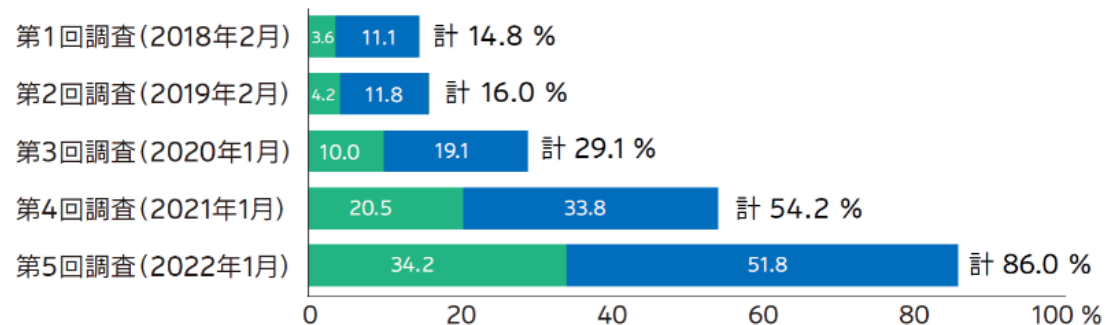
調査の対象は、10～70代の男女1400名

調査期間は2022年1月17～21日。

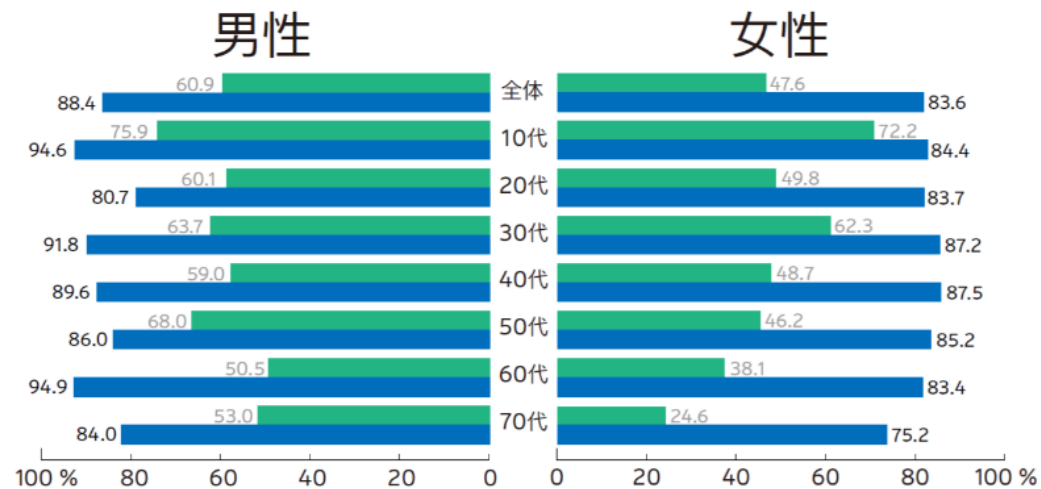
本調査は今回で5回目となる。

### 日本における「SDGs」認知率

■ 内容まで含めて知っている ■ 内容はわからないが名前は聞いたことがある



■ 第4回 認知計 (%) 調査期間 2021年1月 ■ 第5回 認知計 (%) 調査期間 2022年1月



年代別では  
10代の認知率が  
8割超で全年代で  
最も高い

about

## 日本のSDGs認知経路

SDGsの認知経路の上位は

テレビ番組、情報WEB※、新聞、

オウンドWEBに次いで

「勤務先・学校」がランクイン。

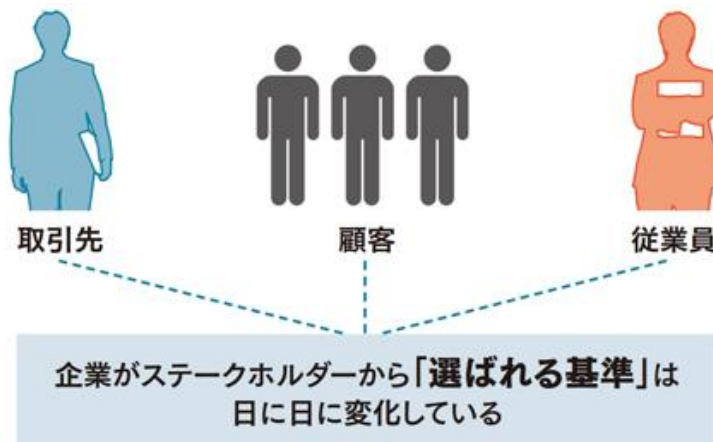
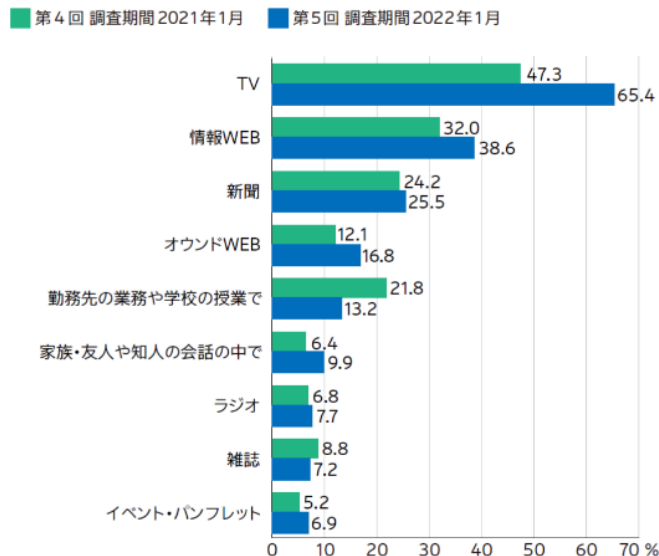
消費者がモノを選ぶ際、機能だけで

なくその**企業の社会に対する姿勢**

を重視するようになった。

※ニュースサイトやキュレーションメディアなどを指す。

## SDGsの認知経路(前回調査比較)



モノを買う**消費者**として  
企業に接することもあれば、  
時にその企業の**従業員**として  
企業活動に参画することもある

SDGsの潮流を正しく  
理解していないと、  
市場競争力は次第に失われる。  
このリスクは企業の規模に関係はない。

(左図)2021年8月号  
月刊『広報会議』より引用

about

## 2023年度 発刊書籍

2023年度のテーマは、「行動」

ユネスコが2009年に新しい学習の柱として提唱した「個人変容と社会変容の学びの連関」。

サステナビリティにまつわる議論では、

「社会を変える」という言われ方をされることが多く、

「自らが変わる」必要性が見過ごされがちです。

社会を変えようとする前に、個人として、

あるいは会社などの所属組織として、

自らが変わらなければいけない。

そうした気づきを促します。

シリーズ書籍 第5弾は2023年12月発刊予定



内容:SDGs未来の授業 ver.5

対象:小中高生

価格:1,800円+税

出版:宣伝会議

編集:宣伝会議 出版部

監修:佐藤 真久(東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授)

編集協力:NPO法人ETIC.

発売:2023年12月下旬

備考:日本全国の小学校・中学校・高校・高専 約35,000校へ献本

初版:50,000部

about

## 誌面イメージ

SDGsに取り組む企業の具体的な

取り組みを多数紹介します。

キャラクターが企業の担当者様に

質問していく対話形式で企業の

取り組みを紹介していきます。

わかりやすく、親しみのある

誌面構成になっています。

## ファンケル様

4 FANCL 正直品質。

パートナーと課題解決に挑む企業に突撃インタビュー

WELCOME | ファンケルからの取材招待状



小・中・高校生向けにSDGs講座を開催しています。高校生と協働した商品開発ストーリーも紹介するよ!

Q ファンケルさんは何をしている会社なの?



無添加化粧品「マイルドクレンジングオイル」や、サプリメント「カロリーミット」「えんきん」など、「美」と「健康」の領域で事業をしているよ。研究開発から製造・販売まで自社内で行うのが特徴で、サステイナブルなものづくりにも力を入れているんだ。社内にはサステナビリティ推進室という、SDGsを推進する専門の部署も存在するんだよ。



ロングセラーの「マイルドクレンジングオイル」は100%再生由来のボトル素材を採用。



長く使われていく商品だからこそ、環境への影響を考えたものづくりをしているのね。



ズバリ質問!

Q ファンケルさんのSDGsアクションは? どんなパートナーシップでそれを実現しているの?

学生と未来を変えるアクションを共創「ファンケル 神奈川SDGs講座」

神奈川県内の小・中・高校を中心に、SDGsの大切さを学び実践する講座を2021年からスタート。講師はファンケルの社員を中心に、活動に賛同してくれた企業・団体のみなんだよ。横浜市の高校との長期講座では、ワークショップで商品のボトルデザインに挑戦! 「100%植物由来のプラスチック容器を採用した化粧品のパッケージデザインの開発と情報発信」というテーマでアイデアを出し、講師との対話を重ねて商品化したんだ。デザインに込めた想いは、学生が自分の言葉でメディアを出し、講師との対話を重ねて商品化してメディアを通じて世の中に発信したんだよ。



長期講座で行ったメディア向け発表会では、高校生自身がプレゼンニュースに!

SDGs講座の開催をご希望の学校・先生はこちら  
(神奈川県を中心に、他県でもご相談可)



FUTURE | ファンケルがパートナーと目指す未来

私たち自身の声で学生のみなさんにSDGsの大切さを伝えられるのは、環境や教育への想いに共感し、講座の開催をサポートしてくれる学校のおかげなんだ。今後もより多くの学校で講座を開き、未来を担う学生たちに学びや気づき、創造する楽しさを届けたいな。



取材の感想

学生のアイデアから生まれた商品が販売されるって聞くとワクワクするね。SDGsに取り組む企業の人たちと意見交換できるのはすごくいい経験になりそうだから、うらやましいな。SDGs講座、オレたちの学校にもぜひ来てほしいね!



about

# 誌面イメージ

BtoC、BtoBの企業様や

理系分野、金融系企業様にも

過去にご協賛いただいています。

学校の先生方からは、

企業事例が豊富で「職場体験学習」等に

生かせるとの声をいただいています。

## BOTANIST様

4 BOTANIST

WELCOME | BOTANISTからの取材招待状

植物と人が共生する社会を目指して、北海道で森づくりを行っているよ！

Q BOTANISTさんはどんなブランドなの？

植物が持つ成分や効能に関する研究開発をもとに、ヘアケア製品やスキンケア製品を取り入れるのがタニカライフスタイルブランドだよ。

Q BOTANISTさんのSDGsアクションは？どんなパートナーシップでそれを実現しているの？

北海道の伐採跡地で多様性のある森林を目指すプロジェクトが進行中

2021年から北海道農林庁と森林保全団体more treesと協働して、森林保全活動を開始したよ。多様性のある森林を育てて、伐採跡地に自然な地域に合ったさまざまな種類の樹木を植林しているんだ。ほかにも、製品の容器に石油由来でないバイオマス配合素材を使ったり、包装をテーマにしたキャンペーンやイベントも開催しているよ。

取材の感想

植物と関係の深いブランドだと知っていただけ、森をつくる活動もしていたんだね。日本の森林はスギとヒノキだけの人工林が多いから、多様性のある森に育っていくことが大事なんだって。植物の成分を使った製品を作っているから、植物への感謝も一人強くなって感じたよ！

128

## 住江織物様

住江織物株式会社

WELCOME | 住江織物からの取材招待状

使い終わったカーベットの回収して再利用！常識を覆す製品づくりを展開しているよ。

Q 住江織物さんは何をしている会社なの？

カーベットの回収やカーテンなどのインテリア製品を、日本の発着けとして製造してきた企業だよ。求められるインテリアのデザインは時代とともに変化するから、技術開発を行いながら、その時々最新のライフスタイルや建築様式に対応してきたんだ。

Q 住江織物さんのSDGsアクションは？どんなパートナーシップでそれを実現しているの？

看板商品のタイルカーベットの78%が再生材でできているよ！

「ECO5s(エコス)」は、裏面に再生材を使用したリサイクルタイルカーベットの、かつて埋立て処理されていた使用済みタイルカーベットの、2011年から回収業者や再資源化する企業と協力して再利用しているんだ。その甲斐もあって、再生材比率78%という世界でも高水準のリサイクル率を実現しているよ。

取材の感想

インテリア製品を作る仕事って聞くとおしゃれなデザインを大事にしているイメージだったから、驚かされるはずのタイルカーベットの再利用しているなんて考えがなかったな。デザイン性と環境・社会への配慮を両立したインテリアこそ、本当にイテなものなのかも。

133



## 日本特殊陶業様

4 NTK 日本特殊陶業

WELCOME | 日本特殊陶業からの取材招待状

いろんな企業に使ってもらうことで、地球温暖化に歯止めがかけられる、そんな夢の技術を開発しているよ！

Q 日本特殊陶業さんは何をしている会社なの？

自動車のエンジンの点火の役割をするスパークプラグや酸素ガスセンサーなど、最先端の技術を開発しているよ。80年以上もセラミックス技術を蓄積してきたけど、現在はより多くの社会的課題を解決するために、新しい領域での事業も始めているんだ。

取材の感想

自動車の部品を80年も作り続けてきた会社なんだね。そんな会社がどんな新しいことにチャレンジしてるんだろう？

Q 日本特殊陶業さんのSDGsアクションは？どんなパートナーシップでそれを実現しているの？

センサを使った水質管理システムでどこでも養殖が可能に！

センサより水質の見え方とコントロールができて、養殖できる地域が広がるようになったんだ。そのおかげで、マングロープの保護を止めない水産物を育てることができるようになったよ。安全なおいしい水産物を提供できるようになったよ。農産物を使わない養殖だから、資源は農産物に利用できるんだ。

二酸化炭素(CO2)から都市ガスを作り出し地域のエネルギーとして有効活用

工場や発電所から排出される二酸化炭素を回収してエネルギーに変える技術も開発しているよ。地球温暖化の原因となる二酸化炭素も、エネルギーの原料として利用すれば良質な資源に循環させることができる。排出された二酸化炭素を回収・蓄積することが当たり前の社会にしたい。この技術が実用化されればもっといいんだよ。

FUTURE | 日本特殊陶業がパートナーと目指す未来

産業は拡大しながらも、海洋汚染や二酸化炭素排出は止めないといけない...そんな見返らざる課題が解決された社会を実現したいんだ。最先端の技術はどちらも、導入する企業や自治体などのパートナーがいて初めて効果が発揮されるもの、みんなが力を合わせれば達成できると信じているわ！

取材の感想

どこでも養殖できる仕組みや二酸化炭素からエネルギーを作るって、自動車部品とは違った難しさがあるはずよな。それでも取り組むのは、地球上の問題に一人ひとりの貢献を持っているからなのかも。課題を解決するには、新しいことに積極的に挑戦していくって教えてもらった気がする！

116

117

about②

## 1/6ページ企業情報掲載

社名、SDGs番号、取り組み内容を、

1/6ページに集約し掲載。

企業のSDGsの取り組みがひとめで

分かるページです。

QRコード先への移動により、さらに

詳しく企業について知ることができます。

## 4 本書で紹介した企業のSDGs取り組み一覧

パートナーと課題解決に挑む企業に突撃インタビュー！

**日新火災海上保険**



SDGs活動に取り組みきっかけを提供する情報メディア「日新火災withCaNday」を運営。リサイクル部品の活用促進につながる環境配慮型自動車保険「アサンテ」を販売。

公式ホームページはこちら ▶ 

**日本特殊陶業**



海洋環境を保全する安心・安全な陸上管轄を支援する水質管理システムや工場などから排出される二酸化炭素を回収してエネルギーを作り出すための技術を開発中。

公式ホームページはこちら ▶ 

**日本山村硝子**



日本における分別回収の道を切り開いた硝子を資源化するバイオフィニアとして、使用済みのガラス瓶が新たなガラスびんに生まれ変わる循環型社会の取り組み「びんtoびん リサイクル」を推進。

公式ホームページはこちら ▶ 

**白寿生科学研究所**



自営体や大学と連携した「健康プロジェクト」を開発し、「ハクテュプラザ」を活用した健康情報の発信や運動健康を高める企画を通じて、地域住民の健康習慣づくりを支援。

公式ホームページはこちら ▶ 

**パナソニック**



循環型社会の実現に向けてさまざまなパートナーとともに使用済みの家電から資源を回収、リサイクル工程の見学ツアーや体験イベントなども開催。

公式ホームページはこちら ▶ 

**花嫁わた**



処分されるはずの羽毛を選別・洗浄した「ECO羽毛」を羽布市田のリフォーム物の増産に活用し、お茶生産者や飲料メーカーと協力して持続可能な農業の普及を推進。

公式ホームページはこちら ▶ 

**ハラダ製茶**



食品の安全、自然環境や労働環境などに配慮した農業生産をはじめ、日本茶製造時の廃棄物の増産・リサイクルを推進し、お茶生産者や飲料メーカーと協力して持続可能な農業の普及を推進。

公式ホームページはこちら ▶ 

**パルシステム生活協同組合連合会**



水田の維持と確保保全につながる国産米を仕上げ段階の原料に活用した「日本のこめ炭」を、産地とともに開発し、日本の食料自給率の向上に貢献。

公式ホームページはこちら ▶ 

**ファンケル**



小・中・高校生向けに、SDGsの大切さを学び、実践する「ファンケル 神奈川 SDGs講座」を開催。講座では、SDGsをテーマにした化粧品パッケージデザインの共同開発も実施。

公式ホームページはこちら ▶ 

**ベネッセグループ**



「一人ひとりがよく生きる」社会を目指して、多様な人の学びを支援。多様な特性を持つ子ども一人ひとりに合った学習コンテンツを自動で提供する「まるぐランド」などを推進。

公式ホームページはこちら ▶ 

各企業の公式ホームページには、誌面に載っていない取り組みが紹介されていることもあるよ！



about③

## 特別コラム

企業担当者様へ、

キャラクターたちが

その年の書籍テーマにまつわる質問を

投げかけるコラムページです。

4

パートナーと課題解決に挑む企業に突撃インタビュー



Q パートナーとのプロジェクトを進めるうえで大変だったことは？  
その課題をどう解決しましたか？

使用済みタイルカーペットのリサイクルを始めた頃は、前例のない取り組みということもあり、パートナー同士の意思疎通がうまくいかないこともあったよ。でも、お互いにやりたいことを主張するのではなく、みんなが納得して協働できる共通の目標を見つけることで結束力を高めたんだ。

住江建設 高橋 慎史さん

空間づくりにはいろいろな資材や家具が必要で、さらにごみも出るんだ。作る人や使う人など、かかわる業種が幅広いから、同じ現場意識を持つたさんのパートナーを見つけることが大変だったよ。みんなで資源を循環させる仕組みづくりに取り組んでいるよ。

葛城 神戸 義志さん

まず全体を対象に交通安全対策を実施するためには、自治体の道路交差点や教育委員会や警察など多くの人々の協力が必要なんだ。そこで、私たちが実現したい未来像を具体的に示すことで、関係者が同じ目標を共有でき、スピーディーに取り組むを進めることができるようになったよ。

あいあいこっせい同和関係 藤原 穂波さん

いろんな業種のパートナーが集まり、まちづくりという大きなプロジェクトに取り組むうえで、ゴールをあらかじめ話し合い整理して、それに向けたステップを明確にすることで一致団結することができたよ。

神楽川環境住宅供給会社 一ツ谷 正範さん

私たちの会社では多様性と寛容性でもありのままで働ける環境をつくるために努力しているよ。でも、やはり世の中で社会的マイノリティの人々への固定概念を変えるのは簡単ではないんだ。まず現状の問題をしっかりと理解し、多様な専門性を持つ人々とのパートナーシップによって、一緒に解決に向けて取り組むようにしているよ。

indeed アリソン ガイさん

コロナ禍で臨時休校が実施されたとき、子どもたちは突然勉強できない状況に陥ってしまった…。そのとき、私たちは「学びを止めてはいけない」という使命感を持ち、強く共感いただいた教育の専門家の力をお借りできたことで、オンライン学習ツールや紙ドリルの無償配布など対応できたんだよ。

ベネッセホールディングス 泉 りるるさん

環境保全プロジェクトを継続していくためには、活動の強い手や資金が必要だけど、活動しながら人を育てたり、資金を集めたり、地域でのつながりをつくるのは大変。私たちは1人のスタッフが10〜20回体を担当して、プロジェクトの進め方や助成金について相談に乗ったりしながら、プロジェクトが軌道に乗るよう支援しているよ。

葛城同生保全機構 本多 正幸さん

地域貢献活動の一環として、毎年ファミリーミュージカルを開催してきたけど、コロナ禍で開催が危ぶまれる事態に…。そこで、劇団のみなさんは座席の配置や指定席への変更などを行い、会場のみなさんであらゆる箇所の前座を徹底するなど、みんなが協力して感染対策することで無事開催できたよ。

日本特殊紙業 中川 聖代さん



Q パートナーシップがうまくいくコツを教えてください。パートナーの一員として何を大事にしていますか？

国や地域によってさまざまな文化があり、力カオ農家ごとにも考え方や協力は異なるんだ。だから、生産地の農家のみなさんから定期的に話を聞いて、理解し合うことはとても大切なことなんだ。そこから見えてくるリアルな課題に対して、さまざまな施策で解決に取り組んでいるよ。

ロッテ 佐々木 敬さん

パートナーシップを構築するには、パートナー同士の信頼関係が欠かせない。最初は思っていることを率直に話すことは難しいかもしれない。でも、少しずつ心の距離を縮めて、秘めた目標や考えを言葉に書ければ、信頼し合える関係になれるんだ。本音を言ってもらえるようになるには、パートナーを心から受け入れようとする姿勢も大事だよ。

白樺生科学研究所 藤本 大地さん

私たちの家事セミナーでは、家族がパートナーシップを持って家事に取り組むコツを伝えているんだけど、それは「できる家事から始めてみる」こと。洗濯物をたたむ、自分が使った食器を洗うなど、一部分でもやってみると、きれいになることが実感できたり家族に感謝されたりして、家事シェアに前向きに取り組めるようになるよ。

ライオン 杉本 真穂さん

「食卓トキドミオ米プロジェクト」は、生産者、流通、行政、生産などいろいろな人がかかわっているんだ。もう10年以上経ち取り組んだから、それぞれの団体のメンバーも入れ替わって、発定時を知るメンバーが少なくなっているの。だから、取り組みの目的や想いを語り継ぎ共有することで、これからもずっと同じ気遣いで取り組んでいけるようにしているよ。

コープデリ 原田 啓子さん

森づくりの取り組みに賛同してくれる企業や人は多いけど、その中からパートナーを選ぶうえで大事にしているのは、立場の異なる仲間たちを理解しながらひとつの価値を生み出す「共創」の気持ちを持っているかどうか。長い年月をかけるプロジェクトだからこそ、同じ気持ちで取り組める強固な関係性が不可欠なんだ。

BOTANIST 栗野 啓子さん

パートナーとの間に信頼を作らないことが大事だね。世界各地を飛び回る商社で働いているから、まず自分のことを相手に知ってもらうには、直接会いに行くのが一番だと思っているんだ。抱えているアツい想いをしっかり伝えられれば、きっと相手も心を開いてくれて、パートナーになってくれると信じているよ。

高橋産業 原田 啓子さん

電力ケーブルをつなぐ技術を指導する時には、専門用語をできるだけ使わない方法で説明しているよ。専門知識の有無を問わず、技術者を目指す受講者たちにスムーズに技術を習得してもらうためには、教わる側の立場になったうえで、お互いが理解できる「共通言語」で話すことが大事だと思っているんだ。

協和電線グループ 佐野 穂波さん

about④

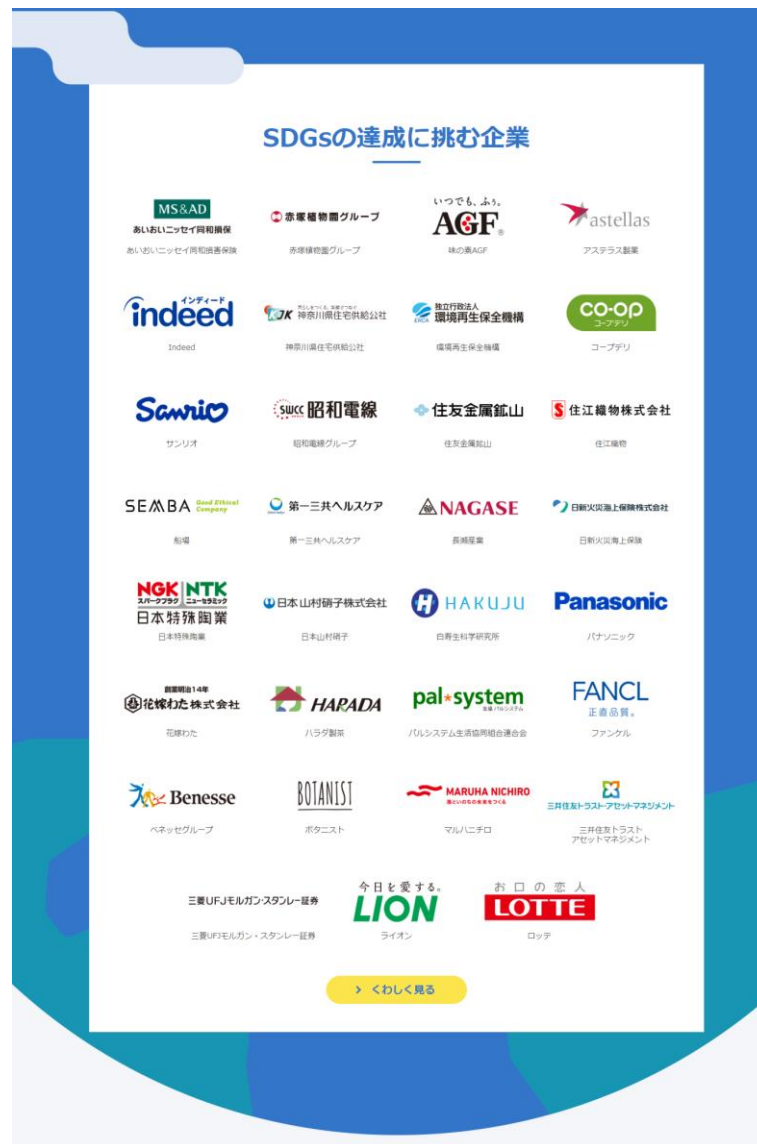
## 公式Webサイト掲載

「SDGs未来会議」の公式Webサイトに

「SDGsの達成に挑む企業」として

企業一覧(企業ロゴ、社名、SDGs番号、

取り組み内容)を掲載します。





about⑤

## 「読売中高生新聞」へ 協賛企業ロゴを掲載予定

本書籍をより多くの小中学生に知り、

手に取ってもらうために

「読売中高生新聞」へ広告を出稿します。

原稿内に協賛企業一覧(企業ロゴ)を

掲載予定です。

人気教材「未来の授業」シリーズ第4弾  
身近な社会課題について学んでみよう!



最新刊は  
パートナーシップが  
テーマだよ

中高生の地域活性化  
プロジェクトも  
紹介するよ!

本書の特色

- 漫画ストーリーを通じて、楽しくSDGsについて学べます。
- SDGsの目標を身近な日本の社会課題に落とし込んで解説。
- 自治体・NPO・企業のSDGsへの取り組み事例を多数紹介。

未来の授業 **SDGs**  
パートナーシップBOOK

佐藤貴久 監修 NPO法人ETIC、編集協力

【発行】読売新聞社 【定価】1,500円(税込) 【ISBN】978-4-08325-563-1

Amazonで  
購入する

YouTube「SDGs未来会議チャンネル」でSDGsについて学べる動画を公開中 ▶

本書は「SDGs未来会議」プロジェクトの一環として制作されています。私たちは、「SDGs未来会議」プロジェクトを応援します。



宣伝会議 〒107-8550 東京都港区虎ノ門3-11-12 03-3476-7470(東京本部直通)  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 03-3211-0177(東京本部)

about⑥

## SDGs動画制作

書籍に登場するキャラクターたちが  
 企業を訪問。子どもの目線で、貴社のご担  
 当者様をインタビューし、  
 貴社の取り組みを紹介していきます。  
 台本制作から撮影・編集まで、  
 専門チームにお任せください。

### 貴社SDGs動画



SDGs未来会議オフィシャルサイトおよび  
 オフィシャルYouTubeチャンネルに掲載。  
 動画は貴社に納品し1年間自由に利用  
 することができます。

オフィシャル  
 YouTubeチャンネル  
 YouTube

オフィシャル  
 ウェブサイト

一緒に知ろう  
 みんなで変えよう  
 SDGs未来会議  
 はじめよう！

貴社納品  
 二次利用可(1年間)



- ①書籍内に掲載
- ②全国の小中高への  
 献本時に動画の  
 案内を別紙にて同封

about⑥

## SDGs動画フロー

書籍に登場するキャラクター達のもとに  
企業担当者から招待状が届きます。

子どもの目線で、貴社のご担当者様を

インタビューし、貴社のSDGsへの

取り組みについて紹介していきます。

※目安は10分～13分程度

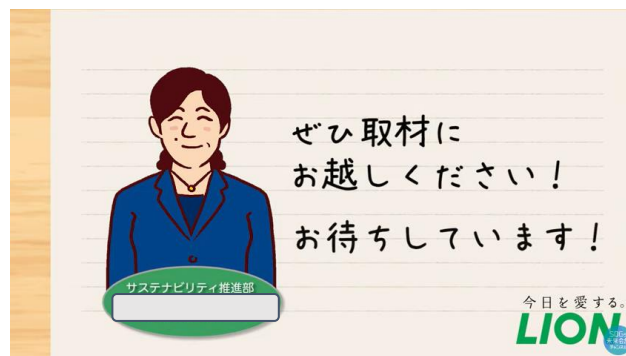
※製作期間は約1.5か月～2か月

## オリジナルの企業動画



SDGsに取り組む企業へ取材に行こう！ライオン編

## ①招待状が届く



## ②企業の歴史、理念、事業内容の紹介



## ③取り組みの詳細



## ④社会課題と関連付けて考える



about

# チャンネルについて



## SDGsの解説動画

宣伝会議オリジナル制作。

SDGsの解説と1~17の目標について、日本の社会課題と関連付けて紹介しています。



## 企業タイアップ動画

これまでライオン様、日本ガイシ様、

日本特殊陶業様、味の素AGF様、AGC様など多数映像を制作しています。



## 著名人インタビュー動画

月刊『広報会議』では、多様な領域で活躍する方を取材する不定期連載を行っています。本チャンネルでは、ここでしか見れない取材メイキング映像を公開しています。

about

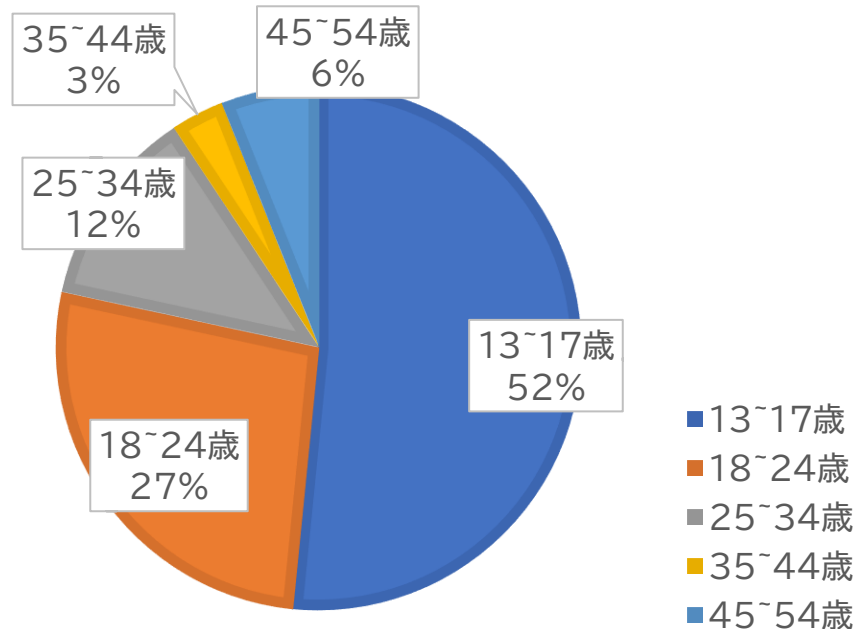
## チャンネル視聴者

「SDGs未来会議チャンネル」の  
視聴者は13～17歳の中高生が半数。

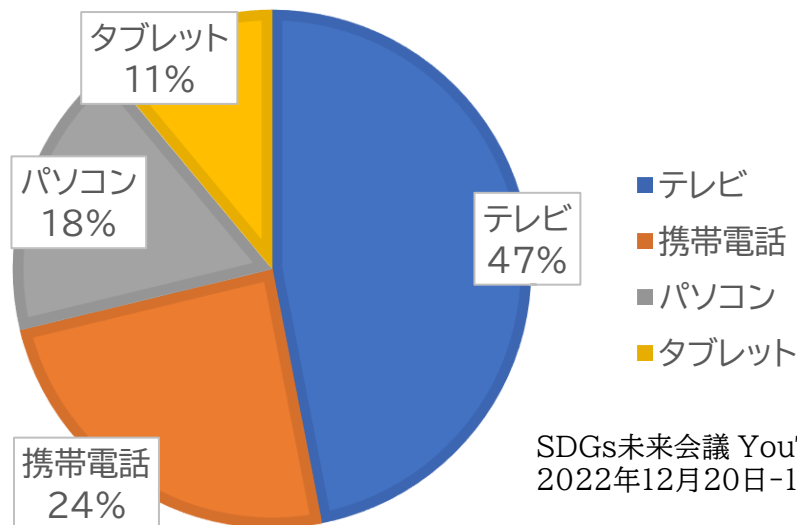
テレビで最も多く視聴されています。



## 年齢別視聴割合



## デバイス別視聴割合



SDGs未来会議 YouTubeチャンネル アナリティクスデータ  
2022年12月20日-1月20日

チャンネル開設  
2020年12月

24歳以下の視聴者  
**79%**  
※2023年2月現在

動画本数  
**38本**  
※2023年2月現在

about

## 制作のフロー

書籍に登場するキャラクターたちが  
 企業を訪問。子どもの目線で、  
 貴社のご担当者様をインタビューし、  
 貴社の取り組みを紹介していきます。  
 台本制作から撮影・編集まで、  
 専門チームにお任せください。

ステップ 1.  
 ヒアリングシートのご記入  
 とお打合せ



ステップ 2.  
 仮台本の制作



ステップ 3.  
 内容すり合わせと台本の  
 作りこみ



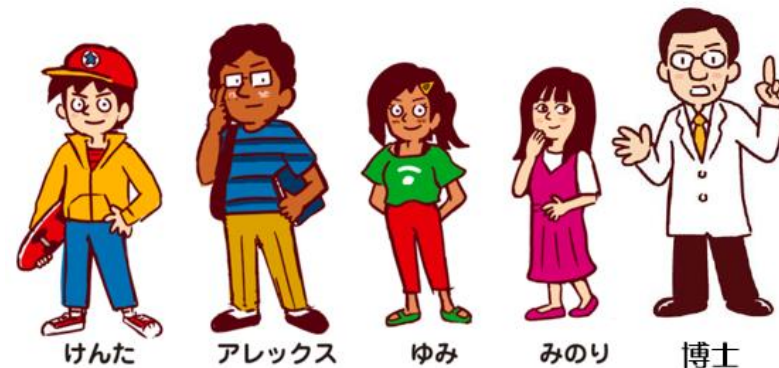
ステップ 4.  
 撮影現場の下見&撮影



ステップ 5.  
 映像編集～キャラの声入れ  
 ナレーション撮り



ステップ 6.  
 編集～最終確認  
 動画納品



【けんた】 鈴宮沙織

【ゆみ】 南野こころ

【アレックス】 中司優花

【みのり】 清水理沙

【博士】 こねり翔

【ナレーター】 うえだ星子

about 表示保証型メニュー

## SDGs動画 拡散プラン

18-44歳の3,000万人以上が利用するYouTubeのプラットフォーム上で、動画を見ている人に対して、動画による訴求で、視覚的にブランディングが可能です。

※データ引用:2019年7月ニールセン  
DCR Monthly Total Report



### YouTube広告特徴

- 1 国内で月間約6,500万人が利用する動画プラットフォームでの露出
- 2 動画で多くの情報量を伝えられるためユーザーにイメージ喚起できる
- 3 動画による視覚的・聴覚的ブランディング効果が高い

### ◆TrueView インストリーム広告



動画コンテンツの前や途中で再生されるスキップ可能な動画広告です。再生開始～5秒後にスキップボタンが表示され、継続視聴するかスキップするか選択可能な動画広告フォーマットです。

**視聴回数:**ユーザーが動画を30秒以上(30秒未満の場合は最後まで)した場合か動画広告をクリックした場合に、視聴回数が1カウントされます。

※30秒以上の動画で、5~29秒間の間にスキップされたら表示回数としてのみ計測されます。クリックは、再生時間を問わずに視聴回数に計測されます。

# 社会貢献活動を軸に精力的な取り組みをする 知花くららさんが**経営者にインタビュー**する不定期連載

about

## 広報会議特別企画 「未来をつくる企業」

国連WFP日本親善大使も務める

知花くららさんが貴社のSDGs活動を

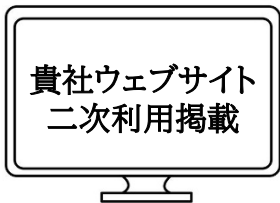
取材。月刊『広報会議』に記事掲載しま

す。貴社のウェブサイト等での

コンテンツの2次利用が可能です。



創刊:2005年  
発行:月刊(毎月1回)  
定価:1,300円(税込)  
判型:A4変形  
部数:50,000部  
販売:定期購読、  
全国有力書店



AderTimes アドタイ



👍 66,448

🐦 37,381



### 知花くらら

- ミス・ユニバース2006年世界大会総合2位をキッカケに芸能界入り
- WFP親善大使として活動
- 2007年～2013年まで国連WFPオフィシャル・サポーターとして活動し、2013年以降は日本親善大使に就任。
- 2015年NHK大河にて女優デビュー



お問い合わせ

about

## 締切とお問い合わせ

お申し込み  
締め切り

6月23日(金)

<スケジュール想定>

取材期間:8月17日(木)~9月15日(金)

校了予定:10月31日(火)

発売日:12月下旬



※詳細は営業担当もしくは以下連絡先にお問い合わせください。

Mail:houjin@sendenkaigi.co.jp

本社	〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13	電話:03-3475-3010
中部本部	〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3	電話:052-952-0311
関西本部	〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-31	電話:06-6347-8900
九州本部	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-1	電話:092-419-3010